

会社、平成25年度事業計画で人件費削減の考えを明らかにする 賃金カットは絶対許さん!!断固抗議する!!

JR貨物会社は平成25年度事業計画を策定しました。しかしその中身は、増収が見込まれない分を人件費の大幅カットで補うというものでした。人件費のカットについて会社は「痛みを分かち合う」と言っていますが、ふざけるな!! 私たちはこの間ずっと、懸命に汗水流して、安全・安定輸送に奮闘してきた。このJR貨物を支えてきたのは間違いなく職場の私たちの頑張りがあったからである。しかし会社経営陣は、経営に対する姿勢を追求する私たちの声にも全く耳も貸さず、ひとたび黒字になれば、浮かれ、社歌を作りCDを大量に配ったり、記念行事という名目で大金をつぎ込むなど、危機感は全くありませんでした。

会社は今までそんな事ばかりしてきて、今になって『痛みを分かち合おう』。ふざけるんじゃない(怒)!! 私たちは職場でやるべきことをやってきた。やるべきことをやってこなかった会社経営陣の責任だ。私たちは一切の賃金カットも絶対認めない!!

入社前の新入社員の夢を打ち砕く暴挙(怒)!!

入社前の新入社員に対し、田村社長名で「賃金の減額に踏み込むこととしました」という中身の書面を直接送付するという、会社側の暴挙が明らかとなりました。

書面には『今回の試練をバネにして、「夢がある会社」、「働きがいのある会社」となることを目標に』と書いていますが、夢を持って「さあ、これからがんばろう!!」と思っている新入社員に対し、このような手紙を送る会社経営陣を絶対許さない。経営陣として、社長として、恥ずかしくないのだろうか? 情けなくないのだろうか? 自らの経営責任を新入社員まで転嫁しようとする経営陣の質は全く変わっていない(怒)!! まずはその考え方を変えろ!!

貨物労組は賃金削減に断固反対である!!

また書面には、「賃金の減額に踏み込むこととしました」とあるが、そもそもまだ提案すらされていない。決まっていない事を決まったかのようにと言い、職場を混乱させた会社の罪は大きい。社長を含め経営陣は責任を取るべきである。

JR貨物労組青年部は 職場から反対のたたかいを創っていく!!